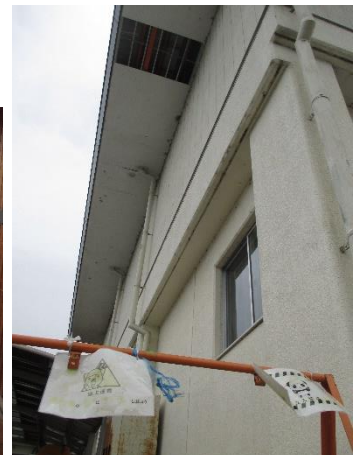


校長通信⑱

PTA 役員 学校安全点検

校長通信⑱でお伝えした喬木 4 校 PTA 参観に引き続き、黒川会長はじめ浦野副会長・白子副会長・峠副会長・桂川アドバイザーに学校の安全点検をしていただきました。昨年度から計画をしていましたが、コロナ禍で実施できず、ようやく実行することができました。今回は、寄宿舍のお風呂や生活体験のできる部屋など日頃見る機会のない場所や今年度改修予定の体育館の軒裏やプールなども見ていただきました。改修工事に関しては、体育館の軒裏は 1 学期中に、プールについては水泳学習終了後の 2 学期頃に実施予定です。



今回の安全点検で役員の皆さんから特に要望があったのが災害時の備蓄品の状況でした。南校舎 1 階階段下倉庫に 2 食分の食料や水、防寒シートなどが保管してあります。また、寄宿舍にも舎生用に 2 食分の食料が保管してあります。水害の際は、浸水してしまうことなどの心配の声もありましたが、現時点では耐震性のある南校舎が保管場所としては適しているため、今後もこの場所で保管していく予定です。備蓄品とは別に、ガソリン発電機も 2 台用意しており、電源が必要な場合にも備えています。



巡視後には、校長室で安全面以外にも日頃感じていることなどについて意見交換する時間を取らせていただくなど大変有意義な時間となりました。今後も、保護者の皆さんから建設的なご意見をいただく機会を設け、子どもたちの教育活動の充実につなげていきたいと思ひます。